



さくらたより

令和4年度 学校だより
NO. 16
令和4年10月27日発行
山形市立桜田小学校

6年修学旅行 最上・庄内へ 10月18日(火)～19日(水)

1日目

【最上川舟下り→リッチ&ガーデン酒田にて昼食
→山居倉庫→善宝寺（坐禅体験）】

よく見、よく聞き、よく食べ、瞑想し、よくしゃべり…。楽しい時間は瞬間に過ぎました。舟下りでは、船頭さんの楽しい語りに引き込まれながら、自然の猛威や舟運にまつわる歴史を学びました。山居倉庫の見学では米づくりや運搬、京とのつながりなど、当時の人々のご苦勞に思いを馳せました。善宝寺では静寂な空間で“人間であることをやめ（坐禅）”自分も大自然の中の一部であることを感じとろうとしました。

こうして1日目を終え、湯野浜温泉竹屋ホテル着。鯛の浜焼きなどおいしい夕食をいただき、温泉に入り、部屋での楽しい時間を過ごしました。

2日目

【加茂水族館→由良体験学習（いかの一夜干し・貝殻クラフト・カニ釣り（波が高いため断念し貝殻クラフトに）
→庄内観光物産館（昼食）→羽黒山階段上り参拝】

クラゲの幻想的な動きや照明効果の美しさにうっとりしました。由良町では3コースに分かれての学習。物産館では、昼食後多くの人を思って買い物をしました。そしてそして、羽黒山階段上り。階段は少々滑りやすい状態でした。子どもたちは元気に、中には歌を歌いながら歩き、神社まで上りました。大きな社に驚きながら、参拝しました。

子どもたちが言っていました。「この仲間泊まるのは初めてなんです（ひだまり学年も5年生の山形市自然の家では宿泊なしでした）。みんなで泊まれること、それが嬉しいんです」と。仲間との時間・空間。部屋でどんなことを語り合ったのでしょうか。何を話したかは忘れても、「楽しかったんだ！ワクワク胸が躍っていたんだ！」という感情は、いつまでも残ることでしょう。心を解放し、大いにはしゃいだ2日間でした。

修学旅行は、教室を社会の中に移しての学習です。たくさんの学びとともに、たくさんの思い出をつくることができました。多くの皆様のご協力のもと、実施できたことに感謝いたします。



最上川舟下り



加茂水族館



羽黒山

市民合同音楽祭(4年)

10月20日(木)

市民会館で、3年ぶりの開催です。曲は「すてきな一歩」「ビリーブ」。音響効果がすばらしい会場で、伸びやかに歌いました。みんなの心がすうっとなだらかになり、お互いの声を聞き合い、ハーモニーを奏でました。他校の先生から「桜田小、きれいな歌声だねえ」とお褒めの言葉もいただきました。力を出せた子どもたち。満足そうな笑顔がいっぱいでした。



千歳山遠足(3年) 10月21日(金)

千歳山遠足に出かけました。このような長い道のりを歩くのは初体験の子どもたち。こんなにやくやさんまでは平地なのですが長く感じられ、まだかまだかと歩きました。おいしい玉こんを食べたら元気回復。いざ山頂へ。秋を感じたり、自分の家や桜田小を探したりしながら、声をかけあって登り切ることができました。下りも慎重に。「大丈夫？」と滑って尻餅をつく子に手をさしのべ、お互いに支え合っていました。

千歳山公園で昼食。つかの間の休憩。虫さがしや遊具に夢中。大いにはしゃぎ回りました。帰路は龍山川の河原沿い遊歩道も歩きました。

天気にも恵まれ、気持ちよく歩き通した子どもたち。また一つ、自分のやり通せる力に自信を持ち、仲間との結束が強くなりました。



市吹奏楽発表会(金管バンド5・6年生) 10月25日(火)

市民会館にて3年ぶりの開催です。5・6年生が参加し、「キセキ」を演奏。トランペット・アルトホルンが奏でる高音の伸びやかな音色、ユーフォニウム・トロンボーン・チューバが奏でる低音の魅力、打楽器は控えめにしっかりリズムを刻み、効果的に木琴・鉄琴の音色を響かせ、見事なハーモニーでした。

関係保護者の皆様からは、金管バンドの演奏を聴きたいという要望も受けています。4年生も入った演奏を披露するには、もう少し練習時間が必要です。保護者の皆様に聞いていただくことを目標に、今後練習に励んでいきます。

